

落語クラブの旅

二〇一一年七月八日。パフォーマンスの一時間前。ミルズ大学のリッサーホールの楽屋で十一人の学生達はそわそわしている。なぜならば、その夜、七時半にその学生達は落語クラブの部員として落語を演じるからだ。

先生と師匠に手伝っていただいて浴衣を着た落語クラブの学生達は、楽屋で発音に注意しながら、もう一度自分の小唄を練習していた。その時、リッサーホールはがやがやしていて、パフォーマンスが始まるのを待っている聴衆で満員であった。

七時半。畑佐校長先生の紹介と挨拶が始まり、柳家さん喬師匠の落語の仕草のデモンストレーションがあつて、落語クラブのパフォーマンスが始まった。さつき緊張していた学生達は笑顔で、それぞれ舞台上がって、小唄を完璧に披露して、聴衆をわっと笑わせた。学生達は最後の学生の小唄が終わるまで楽屋で応援していて、終わった時、学生全員はうれしそうな顔をして、皆のパフォーマンスにとっても満足していた。

落語クラブで大きな進歩があつた初級二のハートさんによると、三週間発音やイントネーションの練習するのが難しかったけど、いい口答練習ができたし、他の学生と一緒に楽しめたので、落語クラブに入つてもよかつたそうだ。ハートさんと同じく、上級のマリンスッちゃんも正しい発音で言いながら、キーワードを強めるのが落語で一番難しいことだと言つたけど、学生全員がせいっぱい頑張つたので、パフォーマンスは成功だつたと言つた。さらに落語を皆の前でしたことがなかった中級一のニランドさんは、落語クラブで習つたことを来学期ミドルベリリ大学で日本語の学生達に教えるつもりで、もう一度落語をする機会があつたら、絶対にしたいと言つた。

演じ終わった落語クラブの部員はリッサーホールの席に戻つて、聴衆として師匠の落語を楽しんでいた。その後、落語クラブは師匠と写真を撮つて、前半の落語クラブの活動はその夜と一緒に幕を閉じた。しかし、その一枚の写真には落語クラブが今まで作つた思い出が溢れているだろう。(キム・ジェニ)



三月に日本を襲つた東日本大震災の後、日本の皆が何よりも祈つているのは被災地が復興されることである。寄付(きふ)できる自動販売機や被災地での花火大会等、日本各地の人々は一体となつて、その難関を乗り越えられるように頑張っている。

寄付できる自販機…節電意識が強い現在、自動販売機は電力の無駄だと批判されている。しかし、ウォールストリートジャーナル日本によると、寄付金を集めるための百台の自販機が千葉県、茨城県、栃木県に設置された。飲み物を買った客はおつりをもらう代わりに、被災者に寄付ができ、この自販機は寄付をした客に礼も言ってくれるそうだ。

「復興一号」…「愛車を津波で流された被災者のために何かをしたい」と考えた中津川達也さん(仙台市出身)は軽ワゴン車を「復興一号」に変形し、掃除ボランティアとして被災地を巡回している。中津川さんは募金した人に車体に応援メッセージを書いてもらった。河北新報によると「神戸もがんばった 東北も大丈夫」や「空と空がつながっているように人はいつもつながっている」などのメッセージが書かれた「復興一号」がかなりの注目を集めているそうだ。

被災地で花火大会を…仙台経済新聞によると、今まで中止された花火大会は、被災地で開催されることになった。夜空に色とりどりに輝き、すぐに消えてしまう花火は、昔は、犠牲者の追悼のために打ち上げられた物だった。今は、震災の追悼の意も含め、被災者の笑顔が見られるように、八月に、東北の八カ所で花火大会を開催することにになり、資金は企業の協賛と個人の募金でまかなわれる。

他国への輸出の需要が増加していくので、多数の学者は、日本が回復へ向かうと見込んでいるが、復興に力を尽くしている日本は、未だに震災前の不況も続いている。完全な回復に至るには、上記に挙げた復興のための動きだけではなく、日本政府は経済の競争力の問題をも解決しなければならないだろう。

(カイヘン・ロー、エリック・フランツ)

日本とアメリカの音楽の比較

日本の音楽を聞く事はつまらなくならず聞く練習をする方法であるばかりではなく、日本の文化やポップカルチャーについて習う方法でもあります。そうだとおもっても、日本のミュージシャンについて知るのにはアメリカでは難しいから、これから日本に有名歌手を二人紹介したいと思えます。それと、その日本の歌手と似ているアメリカの歌手と比べたいと思えます。



まず、中島美嘉（なかしまみか）という歌手について話しましょう。中島はアメリカのジャズやブルースっぽい歌声で有名で、高校を退学してからずっと歌っています。中島の声は代表的な女の人の声より低くて、アニメや映画などのために使われた曲がたくさんあります。中島によく合う歌手はアデル（Adele）です。中島くらい高い

声でも低い声でも上手に歌える人は少なく、アデルは高い声であまり歌えなくても、彼女の音楽は中島の音楽とだいたい同じです。なぜなら、二人とも、恋やこどくなどのことについて歌うからです。一つの違いはアデルの曲には楽器はあまり入っていないことです。とにかく、その二人の内一人しか知らなくても、二人とも聞いてみてください。

次に、嵐という日本の男性のアイドルグループとバックストリート・ボーイズを比べます。九十年代にアメリカ



でバックストリート・ボーイズは大人気のバンドで、現在の日本では、嵐が九十年代のバックストリート・ボーイズといたところだと思われています。嵐の曲は人気のドラマと映画の主題歌のために使われています。それで、バックストリート・ボーイズのように嵐は元氣になれて、楽しい曲もたくさんありますが、もちろんバラード等の曲もあります。そして、相葉 雅紀（あいばまさき）という嵐のラップパーもいます。それどころか、嵐のメンバーは歌手であるばかりではなく、全員有名な俳優でもあります。アメリカで男性のアイドルグループはあまり人気がないのに、日本でそのようなグループは大人気です。

日本の音楽とアメリカの音楽を比べると違いはあまりありません。違う点より同じ点が多くて、歌詞が分からなくても、聞くのを楽しめると思えます。ぜひ聞いてみてください。

(マッキーニー・カメロン、水上・マイカ)

クロスワードパズル

例：黄色のポケモン						タテのカギ Ⅷ					
		1				1. 二つ日本プロ野球チームのスタジアムは東京にある。 読売ジャイアンツ&東京_____					
	2					3. ゴルデンゲートブリッジ					
					3	5. 1868年から1912年までの裕仁（ひろひと）時代					
4						ヨコのカギ <>					
5						2. 命：好きな人に好きですと言うこと					
		6				4. 「キル・ビル Vol. 1」の人物。現代の映画で有名な侍					
						6. 犬の声の音は。。。					
7						7. 人を_____見ない方がいい。恥ずかしい!					
						8. 魅 + 留 + 囧 = ?					
	8					答えは来週の新新聞にあります					

今週のオノマトペ：「ワクワク」

意味：心が落ち着かず、ドキドキする。

例) ミドルベリー夏学校に来る前に、胸がワクワクして、あまり眠られなかった。